



森づくり通信

No.14
平成22年2月15日

みやざき森づくりボランティア協議会

立春も過ぎ、裏山のウグイスも少し上手に鳴きだしました。もう春ですね。植樹シーズンの到来ですね。お天気を気にしながら、植樹祭準備に忙しくなりますね。

1月31日に、～森・ひと・こころ～ 森づくりシンポジウムを終了することができました。立松和平氏の体調不良によりC. W. ニコル氏に基調講演をお願いいたしました。約250名が素晴らしいお話に耳を傾けました。残念ながら立松和平氏は2月8日に逝去されました。心よりご冥福をお祈りしたいと思います。ご協力くださった皆様、会場にお越し下さった会員の皆様ありがとうございました。

今年度の協議会行事は、すべて終了いたしました。皆様のご協力とご理解により、事故もなく主催事業を実施することができました。ありがとうございました。そして、何より森林環境税の支援により充実した協議会活動ができることに感謝したいと思います。県民の皆様から頂いた税金であるという認識の下、更に森づくりの輪を広げていきましょう。

～森・ひと・こころ～ 森づくりシンポジウム 事業報告

平成22年1月31日(日)13時～16時30分

宮崎市・宮日会館11階宮日ホール

参加者数 一般約230名、講師5名、スタッフ29名

基調講演 「人の心に木を植えよう」 C. W.ニコル氏 (作家、環境保護活動家)

パネルディスカッション 「森を育てる 人を育てる」

興梠克久氏 (九州大学大学院農学研究院森林政策学研究室助教、高千穂森の会事務局)

樋口信義氏 (NPO法人 どんぐり1000年の森をつくる会 代表)

圖師哲雄氏 (みやざき森づくりボランティア協議会 会長)

南村正明氏 (宮崎日日新聞社 専務取締役)



C. W. ニコル氏

基調講演 「人の心に木を植えよう」



全員集合！



パネル展示【ロビー】

自ら、ケルト系日本人と言われる、日本人より日本人らしいニコルさん。森は心のふるさとであると言われました。ニコルさんの幼少期のお話や、英国ウェールズと日本の森づくりの歴史背景の違い、アファンの森財団での森の再生や心の再生、子どもたちとの交流など、素晴らしい講演内容でした。立松氏をとっても心配されていたニコルさんありがとう



パネルディスカッション



司会の猪崎悦子さん



「森を育てる・人を育てる」

当協議会三団体の活動内容や活動理念、興梠克久さんの九州大学大学院での森林経済学研究からの森づくりの考え方などがディスカッションされました。

シンポジウムは、水源の森づくりをすすめる市民の会の猪崎悦子さんの司会により、会員による、手作り感いっぱいの意義あるシンポジウムだったと思います。ロビーでは、団体パネル展示と宮崎県立図書館による出張貸出のご協力を頂きました。多くの皆様のご協力を頂きました。心より感謝致します。協議会の協力体制の素晴らしさを実感致しました。

参加者カードによる、感想などを別紙添付いたします。ご参照ください。

＊＊ お知らせ ＊＊

会費未納の団体をお知らせいたします。今月中の入金をお願い致します。

NPO法人 みやざき子供文化センター、桜宴会、延岡アースディ実行委員会、
木崎浜・松林を守る会 以上の4団体です。会費は3000円です（年間）

【振込口座】

宮崎銀行 県庁支店 （普通） 19236

（名義） みやざき森づくりボランティア協議会 会長 図師哲雄

平成21年度も、総会に始まり、間伐研修、森づくりシンポジウムの三主催事業への、皆さまのご協力ありがとうございました。平成22年度の総会は、水源の森づくりをすすめる市民の会のフィールド(宮崎市高岡町)にて、6月5、6日(土、日)の予定です。各団体、次年度の計画に盛り込んで下さい。新年度最初の理事会は4月8日(木)を予定しております。ご不明な点は事務局まで。

事務局の連絡先 〒889-1605
宮崎県清武町加納乙320-95
みやざき森づくりボランティア協議会
ホームページ <http://moridukuri.com/>
事務局 飯干 喜恵
電話&FAX 0985-85-2601
E-メール office@moridukuri.com